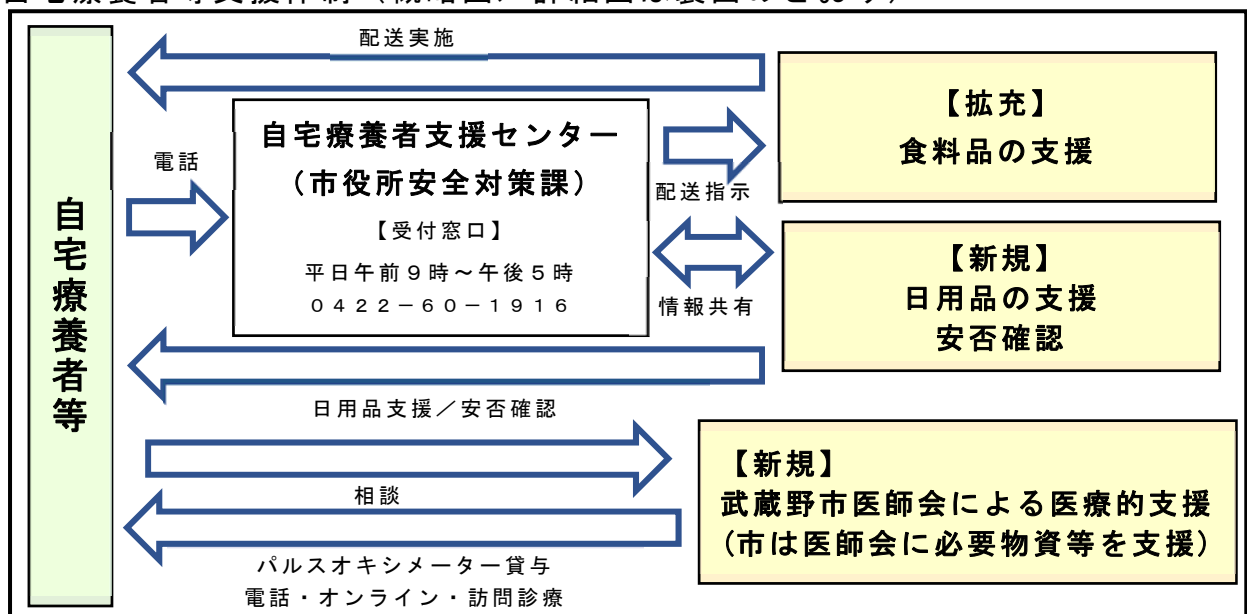


<武蔵野市独自>

自宅療養者支援窓口を拡充し、自宅療養者支援センターを開設します

市では、本年2月1日から新型コロナウイルス感染症によりご自宅で療養される方への支援として、自宅療養者支援窓口を設置し、相談受付や食料品提供などを行ってきました。その後の陽性者数の増加により、市内においても自宅療養や入院調整等により自宅で過ごす方が増加していることから、9月1日よりこの支援窓口の機能を強化し、市独自の「自宅療養者支援センター」として開設することで、自宅療養における生活の不安解消と、命と健康を守る支援事業を強化します。

■ 自宅療養者等支援体制（概略図／詳細図は裏面のとおりに）



■ 拡充・新規事業（上記の図から再掲）

(1) 日用品支援・安否確認事業

補正額 116万円

公益財団法人武蔵野市福祉公社に委託し、日用品支援、安否確認を開始します。

(2) 食料品支援事業

補正額 494万円

新規感染者の急増に対応するために、配送を事業者へ委託し、体制を強化します。
※なお、上記の2事業は予算の予備費を活用し、9月から開始します。

(3) 自宅療養者医療支援体制整備事業

補正額 303万円

武蔵野市医師会と協力し、自宅療養を余儀なくされている市民を医療面から支えるため、医師会が自宅療養者に行うパルスオキシメーターの貸与や電話やオンライン、訪問診療を実施するにあたり、市が医師会に対してパルスオキシメーター貸与や酸素濃縮器の経費補助等を行います。

- ・市がパルスオキシメーターを200個購入し、医師会に貸与（当初予算で購入）
- ・医師会に対して酸素濃縮器10台等の経費補助（補正予算により補助）

■ 問い合わせ

自宅療養者支援センター	安全対策課	0422-60-1916
自宅療養者医療支援体制整備事業	健康課	0422-51-7004

自宅療養者等の支援に係る関係チャート図

